



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション

コード番号 6392 URL <http://www.yamadacorp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 昌太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 村瀬 博樹

TEL 03-3777-5101

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	7,264	8.3	991	10.3	989	7.9	652	9.5
26年3月期第3四半期	6,707	12.5	899	55.5	917	79.1	596	57.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 830百万円 (△3.4%) 26年3月期第3四半期 859百万円 (137.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	54.49	—
26年3月期第3四半期	49.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	10,530		6,627		60.6	
26年3月期	10,001		5,929		56.8	

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 6,378百万円 26年3月期 5,678百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	4.7	1,210	△2.6	1,210	△5.5	820	△6.7	68.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成27年2月6日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	12,000,000 株	26年3月期	12,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	23,750 株	26年3月期	23,652 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	11,976,305 株	26年3月期3Q	11,962,696 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中であり、

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安下における原材料高や消費税増税の影響などで一部に不透明感がみられるものの、緩やかながら回復傾向が続きました。また海外における景況は、米国経済においては内需の底堅さや設備投資の増加など回復基調が持続し、欧州経済は回復傾向ながら域内需要の持ち直しは緩慢で低成長が続いており、中国をはじめとする新興国の景気は減速基調が見られるなど、世界経済全体では総じて緩やかな回復傾向で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、国内市場は着実な景況を堅持し、海外市場では米国が引き続き堅調を維持しつつ、中国、韓国、台湾などアジア市場における需要が増大傾向で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は7,264百万円(前年同期比557百万円、8.3%増)となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は1,853百万円(前年同期比129百万円、7.5%増)、主力製品のダイヤフラムポンプが属するインダストリアル部門は、4,465百万円(前年同期比348百万円、8.5%増)となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は944百万円(前年同期比79百万円、9.2%増)となりました。

利益面では、売上総利益は3,020百万円(前年同期比212百万円、7.6%増)となり、販売費及び一般管理費は微増にとどまったことにより、営業利益は991百万円(前年同期比92百万円、10.3%増)、経常利益は989百万円(前年同期比72百万円、7.9%増)、四半期純利益は652百万円(前年同期比56百万円、9.5%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は4,137百万円(前年同期比328百万円、8.6%増)、営業利益は548百万円(前年同期比32百万円、6.3%増)となりました。米国における外部顧客に対する売上高は2,171百万円(前年同期比219百万円、11.3%増)、営業利益は276百万円(前年同期比△58百万円、17.5%減)となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は679百万円(前年同期比△46百万円、6.4%減)、営業利益は74百万円(前年同期比△14百万円、16.5%減)となりました。中国における外部顧客に対する売上高は274百万円(前年同期比55百万円、25.1%増)、営業利益は30百万円(前年同期比6百万円、25.3%増)となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は3,639百万円(前年同期比290百万円、8.7%増)で、その割合は50.1%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は10,530百万円となり、前連結会計年度末に比べ528百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加(279百万円)、有形固定資産の増加(239百万円)等によるものであります。

負債合計は3,902百万円となり、前連結会計年度末に比べ170百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等の減少(△212百万円)、退職給付に係る負債の増加(36百万円)等によるものであります。

純資産合計は6,627百万円となり、前連結会計年度末に比べ698百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加(520百万円)、為替換算調整勘定の増加(177百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は60.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は2,722百万円となり、前連結会計年度末に比べ279百万円の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは554百万円の純収入(前年同四半期は582百万円の純収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,009百万円、減価償却費189百万円、売上債権の減少138百万円等の収入要因があったものの、仕入債務の減少160百万円、法人税等の支払額576百万円等の支出要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは195百万円の純支出(前年同四半期は404百万円の純支出)となりました。これは主に投資有価証券の売却による65百万円等の収入要因があったものの、有形固定資産の取得による296百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは145百万円の純支出(前年同四半期は263百万円の純支出)となりました。これは主に長短借入金の増加645百万円等の収入要因があったものの、長短借入金の返済による643百万円、配当金の支払いによる123百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期の業績予想につきましては、第3四半期業績を勘案し、予想数値を修正いたしました。本日(平成27年2月6日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,412,434	2,692,361
受取手形及び売掛金	1,778,643	1,704,787
有価証券	50,802	50,820
商品及び製品	1,368,104	1,430,798
仕掛品	274,247	323,926
原材料及び貯蔵品	337,684	308,242
繰延税金資産	165,051	161,984
その他	78,837	146,080
貸倒引当金	△6,339	△7,641
流動資産合計	6,459,466	6,811,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,115,538	1,097,719
土地	1,255,269	1,241,069
その他（純額）	665,081	936,912
有形固定資産合計	3,035,890	3,275,701
無形固定資産	53,300	37,562
投資その他の資産	453,094	405,411
固定資産合計	3,542,285	3,718,676
資産合計	10,001,752	10,530,036
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,448,899	1,429,018
短期借入金	102,000	105,000
1年内返済予定の長期借入金	150,435	183,682
未払法人税等	278,406	65,812
賞与引当金	117,043	29,687
未払費用	168,459	147,702
その他	91,568	228,317
流動負債合計	2,356,813	2,189,220
固定負債		
長期借入金	830,190	815,531
繰延税金負債	271,001	271,034
退職給付に係る負債	449,297	486,289
資産除去債務	20,349	20,349
長期未払金	43,200	43,200
その他	101,532	76,759
固定負債合計	1,715,571	1,713,163

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債合計	4,072,384	3,902,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	4,878,944	5,399,749
自己株式	△4,865	△4,900
株主資本合計	5,532,265	6,053,035
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	89,077	90,871
為替換算調整勘定	56,928	234,099
その他の包括利益累計額合計	146,006	324,971
少数株主持分	251,095	249,645
純資産合計	5,929,367	6,627,652
負債純資産合計	10,001,752	10,530,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	6,707,122	7,264,170
売上原価	3,899,137	4,243,458
売上総利益	2,807,985	3,020,711
販売費及び一般管理費	1,908,854	2,028,712
営業利益	899,131	991,999
営業外収益		
受取利息	2,773	1,804
受取配当金	7,650	8,649
負ののれん償却額	3,668	3,668
為替差益	10,755	—
その他	17,291	24,582
営業外収益合計	42,139	38,705
営業外費用		
支払利息	14,003	12,383
売上割引	9,891	10,230
為替差損	—	18,065
その他	121	714
営業外費用合計	24,016	41,393
経常利益	917,253	989,310
特別利益		
固定資産売却益	557	12,748
投資有価証券売却益	2,954	9,044
特別利益合計	3,511	21,793
特別損失		
固定資産処分損	3,236	1,657
特別損失合計	3,236	1,657
税金等調整前四半期純利益	917,529	1,009,446
法人税、住民税及び事業税	316,401	350,675
法人税等調整額	△2,802	7,677
法人税等合計	313,599	358,352
少数株主損益調整前四半期純利益	603,929	651,093
少数株主利益又は少数株主損失(△)	7,755	△1,450
四半期純利益	596,174	652,544

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	603,929	651,093
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,717	1,793
為替換算調整勘定	190,832	177,171
その他の包括利益合計	255,550	178,965
四半期包括利益	859,480	830,059
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	851,724	831,509
少数株主に係る四半期包括利益	7,755	△1,450

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	917,529	1,009,446
減価償却費	156,256	189,681
負ののれん償却額	△3,668	△3,668
受取利息及び受取配当金	△10,424	△10,453
支払利息	14,003	12,383
売上債権の増減額(△は増加)	△3,213	138,075
たな卸資産の増減額(△は増加)	66,444	74,740
仕入債務の増減額(△は減少)	△208,664	△160,378
その他	△41,798	△116,318
小計	886,465	1,133,506
利息及び配当金の受取額	10,424	10,453
利息の支払額	△13,979	△12,149
法人税等の支払額	△300,653	△576,933
営業活動によるキャッシュ・フロー	582,256	554,877
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,005	△1,004
定期預金の払戻による収入	3,000	1,000
有形固定資産の取得による支出	△485,330	△296,009
有形固定資産の売却による収入	64,182	37,371
投資有価証券の取得による支出	△1,699	△1,768
投資有価証券の売却による収入	11,236	65,021
その他	5,972	△327
投資活動によるキャッシュ・フロー	△404,643	△195,717
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	292,000	245,000
短期借入金の返済による支出	△317,000	△242,000
長期借入れによる収入	—	400,000
長期借入金の返済による支出	△93,553	△401,877
配当金の支払額	△134,107	△123,539
自己株式の売却による収入	5,464	—
その他	△16,334	△23,139
財務活動によるキャッシュ・フロー	△263,531	△145,556
現金及び現金同等物に係る換算差額	61,903	66,337
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△24,015	279,940
現金及び現金同等物の期首残高	2,292,125	2,442,526
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,268,110	2,722,467

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	3,809,568	1,951,868	725,964	219,721	6,707,122
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,336,015	61,544	15,927	—	1,413,487
計	5,145,583	2,013,413	741,891	219,721	8,120,609
セグメント利益	515,531	334,968	89,021	24,475	963,996

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	963,996
セグメント間取引消去	△3,879
棚卸資産の調整額	△60,985
四半期連結損益計算書の営業利益	899,131

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	4,137,611	2,171,818	679,837	274,902	7,264,170
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,367,706	85,095	8,150	—	1,460,952
計	5,505,318	2,256,914	687,987	274,902	8,725,122
セグメント利益	548,157	276,499	74,290	30,660	929,608

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	929,608
セグメント間取引消去	126,928
棚卸資産の調整額	△64,537
四半期連結損益計算書の営業利益	991,999